

銀座通内科クリニック ニュース

2022年 6月

あさひかわ福祉
生活協同組合

No.2

開院から5周年

さらに充実した医療を目指します

銀座通内科クリニック

院長 萩原 信宏

2017年6月に開院した「銀座通内科クリニック」は、今年でまる5年になります。みなさんのご支援に感謝申し上げます。

患者さんの話をよく聴くことを大切にしてきました。一昨年から在宅支援診療所（訪問診療）にもなり、昨年からは始まった新型コロナウイルス接種、延べにすると5000人近い方が来られました。クリニックをはじめ見て驚かれ、その中から、何人もの方が通院するようになり、私一人では対応できなくなってきました。

そんな時、仲谷了先生が参加を表明してくれました。その報を聞いた病院や訪問診療先の施設からは、多くの患者さんの紹介や訪問診療依頼が寄せられています。

仲谷先生は糖尿病専門医、総合診療医であり、旭川日赤病院糖尿病代謝科、一条通病院に勤務されています。仲谷先生の参加により、クリニックは大きな力を得ることになりました。

今は、患者を「病を抱える人間」として「全人的ケア」が求められています。「全人的ケア」をすすめるには、看護師をはじめとする、全職員の力が求められるチーム医療が重要です。

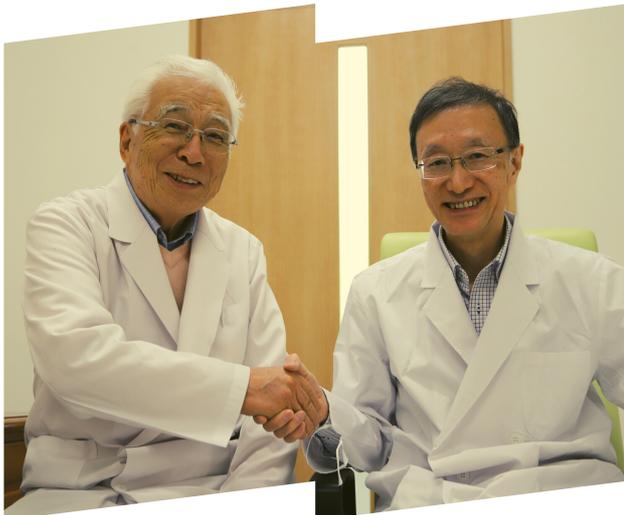
「医学・医療の知識を市民のものに」を大切にし、みんなのカフェ銀座を利用しての「医学講座」を再開していきたいと考えています。

あさひかわ福祉生協は、「いきがい、健康、ふれあい」を大切にし、いくつかの事業を展開しています。クリニックが、その中で、大きな役割を果たしていきたいものです。

職員一同、これからも頑張ります。今後とも、ご支援をよろしく、お願いいたします。

＊全人的ケア

患者を「全人的」に見て治療する、「全人的ケア」が注目されています。病による苦痛は、「身体的苦痛」が主であっても、不安などの「精神的苦痛」、死の恐怖などの「スピリチュアルな苦痛」、家族や仕事のことなどの「経済的な苦痛」などがあり、それらに医療は対応することが求められます。



患者さんに寄り添い安心の看護を



昨年からは、コロナワクチン接種を多くの方に利用していただきクリニックを知っていただく機会を得て、大変嬉しく思っています。

経験豊かな看護師3名で対応してきましたが、訪問診療が増え、医師体制も2名になったことから4月から4名体制になりました。

今まで同様、笑顔をやさず、患者さんに寄り添い、ここにきて良かったと言って頂けるような医療、看護を目指していきたいと思えます。これからもよろしく願っています。

(看護師一同)

#NO WAR ウクライナ侵略やめよ



あさひかわ福祉生協は、「ユニセフ・ウクライナ緊急募金」に取り組みます。ウクライナの子どもの命を守るためのご寄付にご協力ください。お寄せいただいた募金は、日本ユニセフ協会を通じ子どもたちやその家族の支援に使われます。みなさまのご支援をお願い申し上げます。募金期間延長：4月1日（金）～6月30日（木）

糖尿病の話

シリーズ①

銀座通内科クリニック

副院長 仲谷 了

糖尿病はどうして起こるのか、日本人に多い2型糖尿病について考えてみます。糖尿病そのものは遺伝しませんが、糖尿病になりやすい体質は遺伝します。そこに過食や運動不足、肥満などの要因が加わって糖尿病が発症するといわれています。特に高度経済成長期を境に動物性脂肪の摂取率の増加や家用車の保有台数が多くなったことと糖尿病患者数の増加が相関すると指摘されています。食べすぎや運動不足で内臓脂肪が増えるとインスリンが効きにくくなります。それを補うために膵臓ではインスリンをたくさん分泌しますが、その状態が長く続くと、インスリンを作る膵臓のベータ細胞が疲れて一つまた一つとなくなっていくまです。ベータ細胞の数が正常の半分以下になると糖尿病が発症するといわれています。

悪化の原因には社会的ゆがみも

厚生労働省の平成二八年の調査では「糖尿病が強く疑われる者」は約一千万人と推計され、また「糖尿病の可能性を否定できない者」も約一千万人と推計されています。

日本人に多い2型糖尿病

「糖尿病が強く疑われる者」のうち、現在治療を受けている者の割合は76.6%でした。しかし、性・年齢別にみると、四十歳代男性では治療を受けている割合が他の年代よりも低く、48.5%が治療を受けていないと答えています。

実際に診療の現場でも、若い働き盛りの年代で血糖のコントロールが悪い人はよく見かけます。ダブルワークで朝の5時から夜の9時まで働いている患者さん。休日は1カ月に1回しかないという患者さん、受診できないという患者さん、受診したくても糖尿病のことが職場に知られると仕事がなくなってしまうので来られないという患者さん。夜勤専属や交代勤務で食事や服薬、インスリンが定期的に打てない患者さん。職場でのストレスや対人関係でのストレスで過食となって食事療法ができない患者さん。

そう考えると、糖尿病や血糖悪化の原因には社会的な歪みもその一つに挙げられるのかもしれない。

銀座通内科クリニック

外来診療	月	火	水	木	金	土
9:00 ▼ 12:00	萩原 仲谷	萩原 仲谷	仲谷 (萩原)	仲谷	萩原 仲谷	萩原
14:00 ▼ 17:00	仲谷	萩原	仲谷	休診	萩原	休診

*当院は在宅支援診療所です

訪問診療	月	火	水	木	金	土
午前	(萩原)	(仲谷)	萩原		(仲谷)	
午後		仲谷	萩原		仲谷	

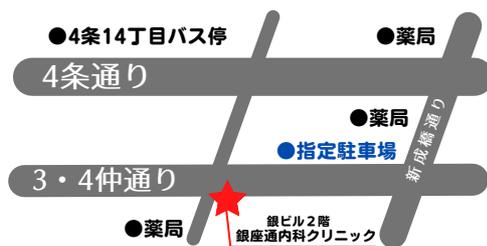
▶日曜/祝日 休診です

新型コロナワクチン追加接種のご案内

当クリニックは新型コロナワクチン追加接種を予約制で実施しています。旭川市から「接種券」が届いている方はご予約下さい。

0166-24-2233

受付時間：9：00～13：00
(平日のみ)



P 駐車場あります

〒070-0033

旭川市3条通15丁目 銀ビル2F 電話 0166-24-2233